

日にあらたに



札幌市立日章中学校

学校便り 第 493 号

令和 7 年 9 月 22 日発行

TEL831-6196 FAX831-2754

<https://www.nissho-j.sapporo-c.ed.jp>

◇清掃ボランティアを振り返って

9月3日（水）6校時、2学年生徒が町内会の方々と公園を中心に校区内清掃を行いました。

「地域清掃ボランティアを終えて」

生徒会代表

私は地域清掃ボランティアに参加して、考えたことが2つあります。1つ目は、自分たちが少しゴミを拾うだけでも、きれいになるということです。みんなが1人1個ゴミを拾っただけでも、100人いれば、100個、1000人いれば1000個を拾うことができます。ですから、1つ拾っただけでは意味がないと思わず、1つだけでも拾うことが大切だと考えました。そうすることで、心も街もきれいになっていくと思います。2つ目は、自分だけではなく、みんなでやるのが大切だということです。一人の人が沢山ゴミを拾っても、他の多くの人の意識は変わらないけど、みんなでやれば多くの人の意識が変わって、落ちているゴミ自体も減らせると考えたからです。地域清掃ボランティアに参加した人は、一回で終わらせるのではなく、ゴミが落ちていると思ったときにゴミを拾えるようになるのもっといいと思いました。来年度のボランティアでも地域に貢献し、日章中学校らしいボランティア精神を育ててほしいと思います。

「街をきれいに」

2年1組 代表生徒

地域の人と清掃をさせていただいて思ったことがいくつかあります。1つ目はタバコや空き缶のゴミが意外に多いなと感じました。2つ目は、ゴミはしっかりゴミ箱に捨て、ポイ捨てをしてはいけないということです。理由は今回の清掃で落ちているゴミを拾うのは大変だったし、ゴミがない街の方が、きれいで印象が良くなると思ったからです。3つ目に思ったことは、終わったあとにいただいたお茶がおいしかったということです。地域に貢献できたという達成感がお茶を一層おいしくさせたのだと思いました。機会があれば、またやってみたいと思いました。

「ボランティアに参加してみて」

2年2組 代表生徒

地域清掃ボランティアに参加してみて、意外と道端にはゴミがありませんでしたが、公園には、飲み物やお菓子のゴミがあり、特にタバコの吸殻が多く落ちていました。タバコということはおそらく大人の人だと思うので、大人こそポイ捨てはしないでほしいと思いました。ゴミをポイ捨てるということは、地域ひいては地球環境を悪化させます。また、その地域のゴミを拾っている人に迷惑がかかります。ですから、ポイ捨ては、絶対にせず、ゴミ拾いのボランティアなどに参加すべきだと考えました。みんなでゴミ拾いをすることで楽しく公園をきれいにして地域へと貢献できたと思いました。

「地域清掃ボランティア」

2年3組 代表生徒

地域清掃ボランティアをしてみて、ゴミが思ったより少なかったなと感じました。でも、ゴミはゼロではなかったので、拾えるだけゴミを拾いました。ゴミを拾うと地域がきれいになるし、やりがいも感じられました。ゴミが少なかったのは地域の方々が普段からゴミを拾ってくれているんだなと思いました。ボランティアをすることで地域の方々との交流もできるし、みんなが笑顔になれると思いました。普段ボランティアなどほとんどしませんが、今回のボランティアを機にまたボランティアに参加してみようと思いました。

「地域清掃ボランティアに参加して」

2年4組 代表生徒

地域清掃ボランティアに参加してみて、意外に公園にゴミはあまり落ちていないということがわかりました。公園には人が集まるからゴミも多いだろう、と構えていたのですが、ゴミを見つけるほうが難しい程でした。地域の人々が協力し合って、公園をきれいに保っているということがボランティアを通してわかったから、私達もその地域の一員として環境を守らなければいけない、と改めて強く感じました。これらのことから、地域貢献は自分がその地域の一員だと実感できるいい機会だと思いました。

「地域清掃に参加してみて」

2年5組 代表生徒

地域清掃をしてみて、道路や特に公園に多くのゴミが落ちていて、まだまだ街も汚いところがあるなと感じました。それでも、普段から町内会の方々などのおかげもあり、ある程度はきれいにされていると思えたし様々なゴミを拾って行くと地域に少しでも貢献できているような気もしたし、何よりとても気分が良くなりました。自分も、普段からゴミに対してのことに気をつけてできる限り簡単なことでも地域貢献をして街をきれいにしたいと思いました。

「地域清掃ボランティアを終えて」

2年7組 代表生徒

私は地域清掃ボランティアで、「くまごろう公園」のごみを拾い集めました。公園には風船のごみやプラスチックのごみがあり、道を歩いているときにもたくさんのごみがありました。地域のボランティアの人に「たくさんごみを拾っているね」と言われて嬉しかったです。ボランティアに参加できてよかったです。



小中一貫した教育 パートナー研修会について



8月 29 日(金)にパートナー校合同研修会が東園小学校で行われました。中学校から理科と数学科の先生が、小学校5、6年生へ向けて出前授業を行いました。「小中一貫した教育」を推進していくため、パートナー4校の先生方で活発な意見交換が行いました。